

公益社団法人 私立大学情報教育協会
令和5年度(2023年度)第3回短期大学会議教育改革 ICT 運営委員会議事録

I. 日時 令和5年8月4日(金)18:00~20:00

場所 Zoom 会議室

II. 出席者 戸高委員長、三田委員、西岡委員、大重委員、治京委員
及川先生(山野美容芸術短期大学)、深町先生(和泉短期大学)、
(事務局 井端事務局長、中村、山田)

III. 報告事項

1. 昨年度の成果報告と今後進める ChatGPT を利活用した支援事業の原稿について

それぞれのコンテンツの内容について検討を行い、全体の分量、活動内容の紹介方法などの確認を行い、9月11日までに再提出することにした。

① 高齢者支援事業

2022年度の活動内容が掲載されていなかったため付け加えるとともに、2023年度の活動報告を整理して掲載することにした。

② 地域価値支援事業

掲載コンテンツの量が多いので、できるだけコンパクトになるよう再編集することにした。また、ChatGPTの活用構想についても、真珠価値探求プロジェクトの結果と課題から入るのではなく、ChatGPTの活用を想定する活動例を中心に作成することにした。

③ 地域課題取組み情報共有の支援事業(昨年度の報告)

特に意見なし。

2. 全体討議の進め方について

① 問題提起の原稿内容

前回の委員会での意見を踏まえて作り直されているので、ChatGPTの利活用による地域貢献活動の効率化と質向上を目指した問題提起とすることを確認した。

② 意見交流内容の確認

※ 全体討議で認識を共有する視点として、サービスラーニング推進の確認、短期大学コンソーシアムによる地域貢献支援活動のニーズ確認した上で、本協会のコンソーシアムによる地域貢献支援事業に対する参加の可能性を打診するとともに、地域貢献支援事業を普及推進するための課題と対応策を整理することにした。

3. 運営委員の役割分担

資料に基づき、全体司会、活動報告の司会と発表者、全体討議の司会(座長)について確認した。

4. 今後の準備日程の確認について

事前に資料を印刷し、参加者に配布するため、9月11日までに活動報告、問題提起などの資料を整備し、それらを踏まえて9月20日に報告時間等の調整することにした。

5. その他(次回運営委員会の開催日)

今回は、令和5年9月20日(水)午後6時に開催し、最終的な打ち合わせを検討することにした。